## 化学療法プロトコール

申請日: 令和 4年5月18日 申請医師: 石井 修平

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C110102 レジメン名: ペムブロリズマブ(キイトルーダ)療法 1コース期間 3週 総コース数

## 備考:

踊号: 希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする。 0.2μmインラインフィルターを使用する。 間質性肺炎、1型糖尿病などの重篤な副作用発現の可能性あり要経過観察。 1次治療としてプラチナ製剤併用化学療法を行っている患者が対象。 (腎細胞癌)術後補助療法として投与期間は12ヶ月まで。 (乳癌2024.12月追加)術後化学療法として3週間隔投与の場合9回まで、6週間隔の場合5回まで。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	キイトルーダ	200 mg/body		自動	点滴	day1

備考:			
1冊号 .			

実施内容		
day1		
注射		
〈1〉点滴 	4	¥ <del>C</del>
セイショク(生食) 【100mL】 ●● ☆プライミング・ウォッシュアウト用	ı	瓶
☆ フライミ フク・フォッシュ アフト用 〈2〉 点滴		
キイトルーダ	200	m g /body
セイショク(生食) <50mL>◆		瓶
☆30分で点滴	•	7126
★0.2μmインラインフィルターを使用す	る	
★希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする	_	